

くらしが第一 府民が第一

提案し、行動する。ばば こうへい

行政の厚い壁を動かす

何度も「無理」と言われてきた府営住宅のエレベーター設置。住民の声と運動をバックに議会で粘り強く追及。いよいよ設置が検討されることに。

話し合いや署名運動を重ねた結果、あと一歩で念願のエレベーター設置へ。「馬場さんに後押ししてもらった」と語る小栗西園地のみなさん

大学門前で若者と一緒におこなった署名活動、地域のみなさんとの住みよい地域づくりのとりくみ。この7年半、「くらしの声がとどく府政に」と、全力で府内を駆けめぐってきました。安倍政治にしばられ、府民生活を後まわしにする京都の政治を変え、馬場こうへいととも、伏見から明日をひらきましょう。

伏見からともに明日をひらく

隠ぺい 改ざん 安倍政治とキツパリ対決

日本共産党 京都府会議員

37歳 若い力 府民の声を府政に生かす

ばば こうへい



馬場 紘平 1981年生まれ、37歳。バイオベンチャーでの技術者、労働組合での書記を経て、日本共産党に勤務。京都府議2期、府議会農工商労働常任委員。家族：妻、娘3人。

府会

活動地域 南浜、向島全域、桃山全域、醍醐全域

災害対策 いのち・くらしを守るために奔走

どんな時も真っ先に被災現場に駆けつけ、ボランティア活動や聞き取り調査に奔走。「青空相談会」を開き、その声をもとに、府に対し住宅・仕事の再建への緊急支援策を要請。

実現させます!
北陸新幹線延伸より河川の改修、土砂災害対策を。被災者への支援の大幅拡充を

地域のくらし・業者を元気に

初当選以来、建設労働者のアスベスト訴訟を支援しつつ、府議会は早期救済を求める決議を全会一致で採択。大阪高裁では原告が勝訴。

実現させます!
公契約条例をつくり、地域の仕事は地域の業者に、適正な賃金で

消費税問題の商店街での聞き取り。「景気がエエて、それどこの世界の話?」「軽減税率やカードの割引で、消費が上がらない」と痛切な声が

若者が人間らしく生き、働ける京都に

若者と一緒「ブラックバイト、学費・奨学金実態調査」にとりくむ。その声と1.5万人の署名を府につぎ、府独自の奨学金支援制度の創設を実現。

「子育て安心のまち・京都」に

私も共働きの妻と協力して3人の娘の子育て真っ最中。ママ、パパの声を府政に

実現させます!
家賃補助や資格取得など若者のくらしと仕事を支援する制度を拡充する

実現させます!
子どもの医療費は中学卒業まで無料に。全員制のあたたかい中学校給食の実現

問われているのは **住民の声を議会に届ける** 2018年12月議会 意見書・決議案の議決結果

「知事に何でも賛成」議員か **日本共産党の議員**か です

件名	提案党派	議決結果	賛否の状況					
			共産	自民	府民	公明	維新	無
国民健康保険料(税)を協会けんぽ並みに引き下げることを求める意見書	共産党	否決	○	×	×	×	×	×
消費税の10%増税中止を求める意見書	共産党	否決	○	×	×	×	×	×
子どもの医療費助成を拡充し、中学卒業まで窓口無料化を求める決議	共産党	否決	○	×	×	×	×	×

どんなときも、徹底論戦。

住みよい伏見へ全力!

この4年間で...
▶代表質問2回
▶市長・副市長との直接対決(市長総括質疑)6回
▶常任委・予算決算特別委での質問100回以上...
みなさんの声をぶつけ論戦中!

住環境を守る!

町内会長のコメント 住環境を取り戻し一安心
住民だけではどう対応していいかわからず、やまね市議に相談。議会陳情の方法なども教えていただき、悪質な事業者を撤退させることができました。静かな住環境を取り戻すことができ一安心。住民の立場で動いてくれるのは共産党さんだけでした。

違法民泊の「営業中止」「撤退」を実現

違法民泊に苦しむ住民のみなさんと市に申し入れ。

騒音やゴミ出しトラブル、火災や感染症の危険など住環境破壊の「民泊」「簡易宿所」の厳しい規制や「住宅密集地・路地奥・連棟での規制」「管理者常駐義務」「近隣住民との合意」を求め引き続き論戦中です。

公共施設や公共交通がもっと必要!

砂川学区の伏工跡地(写真)は公共施設に! 藤森学区にも児童館を!

「お年寄りや子どもの居場所」「会議等で気軽に使える」「防災の拠点」となる公共施設がもっと伏見に必要です!

循環バスや乗合タクシーの実現を!

坂道もきつく毎日のお買物や通院も一苦労の藤城・桃山東地域。京都市の責任で循環バスや乗合タクシーの実現を求め続けています。

誰もがスポーツを楽しめる社会に!

障がい者スポーツ(電動車いすサッカー)の練習環境向上について取り上げ、専用体育館へのエアコン設置が実現!



日本共産党 京都市会議員

やまね 智史

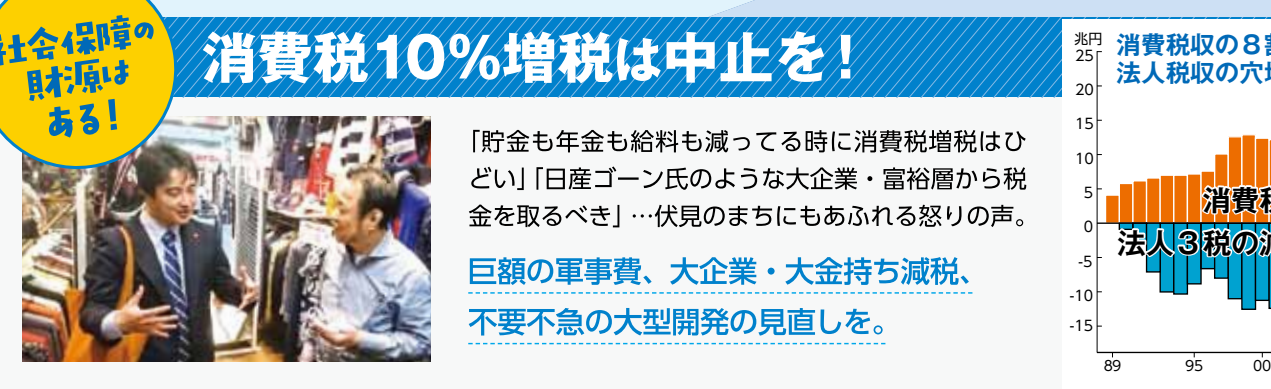
山根ともふみ やまね智史

市会

1980年11月1日生まれ。龍谷大学卒業後、ブラック企業根絶、文化・スポーツの環境整備、原発ゼロをめざし活動中。「京都サンガF.C.」を支援する京都市議員連盟 副会長。

私も応援します! 「市議会での鋭い質問が 市政を面白くしてくれる」
京都市が「自衛隊へ若者の個人情報を提供する」と発表したことに驚きました。戦場で活動する自衛隊に若者たちが誘われていく。自分も子どもを持つ人間として心配です。何か言いたいと思っていた時、市議会ではやまねさんが「市民の個人情報を守れ」「若者を戦場に送るな」と発言する姿を見て共感しました。議会での鋭い質問が、近くで遠く市政を面白くしてくれます!これからもやまねさんの論戦に期待します!

伏見区在住 半浦太朗さん



社会保障の財源はある!



リニア・北陸新幹線より医療費・教育費の軽減を